京都建築専門学校

KYOTO ARCHITECTURAL COLLEGE

GUIDE BOOK 2027

その学びは、人生を築く。



Netherlands Pavilion
Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan

京都建築専門学校 宣言

私たちは歴史と自然をまもり
これからの都市やすまいの
あるべき姿の探求のため
先人の知恵を生かし、
建築学の基礎をしっかり学び、
ものづくりの喜びを伝えます。

学生・教職員一同

Kyoto Architectural College Declaration

We are committed to pursuing
the ideal urban landscape and housing
while preserving the city's history
and natural environment.
Toward this end, we make full use of
the wisdom of our predecessors,
strive to learn the fundamentals of architecture,
and carry forward the joy of *MONODUKURI*.

All students, faculty, and staff



KENKO FESTIVAL 2025 KYOTO
TEA CEREMONY ROOM

建工祭
二条城前 堀川茶室

P.30

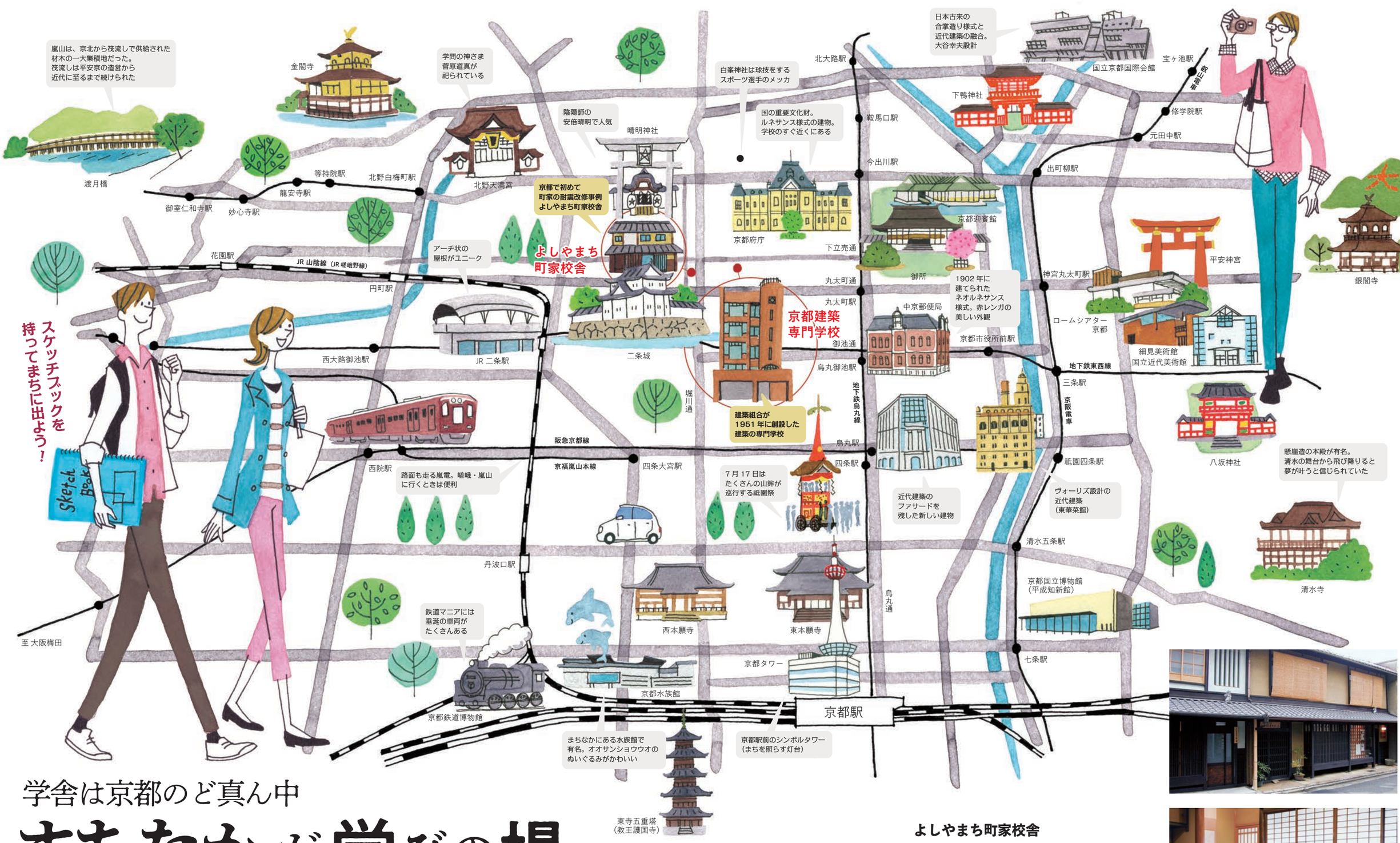


EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN,
NETHERLANDS PAVILION

奥出雲仁王門古材
万博茶堂

P.28

Topics of the Year 2025





学舎は京都のど真ん中

まちなかが学びの場

寺社建築や町家などの伝統的な建築、美術館などのモダン建築、まちなかには伝統とモダンが混在しています。
学校のすぐ近くには府庁などの近代建築。御所、二条城なども歩いてすぐそこに。
さあ、スケッチブックを持ってまちに飛び出そう！遠くに出かけなくてもまちなかが学びのフィールドです。

よしやまち町家校舎

京都建築専門学校本校舎のすぐ近くに、築 100 年以上の古い町家を改修した「よしやまち町家校舎」があります。伝統木造 2 階建てで、主に学校の伝統教材、演習室、課外活動の場として利用。裏に作業所が併設され、ゼミや木工の実習に活用されています。

庶民的な京町家の耐震改修の好例として、国内外からの見学会やセミナーなども随時開催されています。

木からはじまる
京都のものづくりを身につける

京都建築専門学校は、明治時代にできた、
大工や左官など建築職人のための協同組合により
１９５１年に創立されました。
設計士をめざす人も建築現場を経験し、
大工をめざす人も製図や理論に精通する――
伝統建築や町家が今でも多く残る、
京都ならではの学習環境は、
他に類を見ないといえるでしょう。
第一線で活躍する建築家・建築職人の指導で
生きた知識や技術を身につけます。

CONTENTS

京都建築専門学校宣言 2
Topics of the Year 2025 4
まちなかが学びの場 6

建築科 10
講師紹介 12
学生 interview 14
建築科二部 16
講師紹介 18
学生 interview 20
伝統建築研究科 22

課外活動 23

卒業制作展 24
奥出雲仁王門プロジェクト 28
建工祭 堀川茶室 30

ゼミ・講座紹介 32

建築に関わる仕事 34
資格・就職 36
卒業生 interview 38

年間行事 40
学生さんの１日 42

基礎から建築を学ぶ

建築科

■工業専門課程 ■昼間部2年制 ■定員40名

2年次進級の際
3つのコースからひとつを選び
さらに専門性の高い学びを追求します。

- 設計コース
- リノベーション・デザインコース
- 木工コース



P.10-15
P.24-29

Architecture Course

働きながら、学びながら学ぶ

建築科二部

■工業専門課程 ■夜間部2年制 ■定員40名

社会人や大学生のための夜間コースで
2年間を通じて
キャリアアップをめざします。

- 設計／リノベーション・デザイン



P.16-21
P.24-25

Architecture Course (Evening)

卒業してからも学ぶ

伝統建築研究科

■主に卒業生対象 ■夜間部 ■前期・後期各15回

オンライン受講も選べるから
自宅でも、どこでも
伝統建築の知識を深められます。

- 前期＝茶室
- 後期＝町家



P.22

Traditional Architecture Course

建築科

■工業専門課程
■昼間部2年制
■定員40名

京都の住まいや
ものづくりの伝統に直に触れ
基礎から建築を学ぶ





2年次から3つのコースに分かれ、さらに専門性を追求します

履習科目

計画系	建築計画　環境工学　日本建築史 近代建築史　西洋建築史 工学基礎　インテリア基礎 建築設備　建築法規
構造系	構造力学１　構造力学２ 一般構造　鉄筋コンクリート構造 鉄骨構造　伝統構法・実験
施工系	建築施工法　建築積算　建築材料
製図系	設計基礎１　設計基礎２ 建築デザイン基礎 設計製図１　設計製図２　設計製図３
演習系	伝統建築演習　ＣＡＤ情報 意匠演習　木工基礎　計画演習 建築演習 各コース演習　各コース卒業制作
ゼ　ミ	町家　規矩術　建築デザイン 木工大工　椅子　木工技法検定 和の空間デザイン 木匠塾　近代建築史　西洋建築史 二級施工管理試験対策講座

設計デザインコース

建築士・建築施工管理技士などの資格取得を目標に、建築について総合的な理解を深めます。設計製図・計画・法規・構造・施工などの必要知識をトータルに学び、最終的にはその成果を一つの建築物の設計にまとめます。また、実務に必要な、建築デザインの設計の意図をわかりやすく伝達するためのプレゼンテーション能力の向上も目標としています。

リノベーション・デザインコース

古くなった建築を改修し、新しくよみがえらせるのが、リノベーションです。個人の思い出、町の思い出の詰まった建築に、再び輝きを取り戻す仕事が増えつつあります。省資源・省エネルギーの観点からも注目されているリノベーションを、主として京町家を題材に学びます。

木工コース

ノミやカンナを用いて木材を加工したり、施工図を描いたり、木造建築のプロセスを学びます。熟練の棟梁や技術者の指導のもと、現場実習などを通じて大工技能の習得や現場の流れなどをつかみます。また、設計製図・計画・法規・構造・施工などの建築知識も学び、将来は「建築士」を目指すことも可能です。

1年次前期時間割例

	月	火	水	木	金
1 9:20～	CAD 情報 A	設計基礎 1	建築計画 A	環境工学 A	建築デザイン基礎
2 11:00～	建築材料 A	設計製図 1	構造力学 1A	日本建築史	設計製図 1
3 13:15～	一般構造 A		工学基礎	伝統建築演習	
4 14:55～		木工基礎 A			ゼ　ミ

2年次前期時間割例

	月	火	水	木	金
1 9:20～	設計製図 3	建築設備 A	構造力学 2A	設計製図 3	RC 構造
2 11:00～		建築積算 A	計画演習		建築法規 A
3 13:15～		建築施工法 A	卒業制作 A	インテリア基礎	建築演習 A
4 14:55～					

ひとコマ90分

1年次 設計製図１より

前期の自由課題「木造住宅」では街並みグループごとにテーマを決めて設計、構造図や詳細図も勉強します。



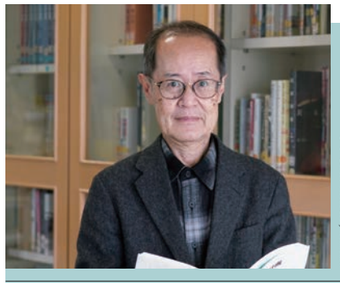
Student Voice　学校の魅力は何？

・大工棟梁や設計事務所、いろんな経験を積んだ人たちと出会える。
・授業の中での見学だけでなく、個人的に先生たちの手掛けている建築現場に連れていってもらえる。
・木に触り、道具を用いて木工の実習ができる。ものづくりの楽しさ。
・「よしやまち町家校舎」の存在。単に空間として素晴らしいだけでなく、柱の仕上げや土壁など、生きた教材があり、空間として伝統にならない魅力がある。
・設計事務所や工務店で働いている先生方に実務の話が聞け、カリキュラムと共に〝伝統木造〟のみならず、新しい建築に柔軟に対応した内容となっている。
・授業以外のゼミやサークルなど自主的な活動で様々な経歴の夜間生たちとも交流できる。



実務・現場で活躍する多彩な講師陣

木工の基本は現役の棟梁から学ぶ



SUGAWARA, Akira

菅原 章 一級建築士

建築演習 A／B



桜ヶ丘の集合住宅
高槻市桜ヶ丘南町
設計：菅原 章

建築設計では、内部と外部の関係性を重視するとともに、多様な雰囲気を持つ場所をつくることを目指しています。

水辺に張り出した室の窓辺は居ながらにして自然を感じる場所です。緑豊かな前庭を通り中庭に至る道のりで、開放的、閉鎖的、半開放的な空間、あるいは明るさ、暗さ、薄明るさなど、さまざまな空間を重層的に体験することができます。住戸に囲まれた中庭は空に開かれているだけでなく、その先の水辺と緑地に連続していきます。





NAKAMURA, Naomi

中村 直美 一級建築士

建築材料 A／B



松井山手の家
新築／京田辺市
設計：中村 直美

「より快適な心地の良い内部空間を」「地域の景観に融け込んだ外観デザインを」など、色々な思いで設計された図面は、様々な建築材料を用いて建設されます。

それぞれの材料の特徴、長所・短所などを知ることは、最終的な建築の完成形に関わるとても重要な要素です。また、建築寿命にも大きく関わります。

授業では実際の材料にできるだけ多く見て、触れて、体感してもらいたいと思っています。

古くから日本にある素材から新しく開発された素材まで、実例と合わせて紹介することで、建築の面白さを感じて欲しいと思います。





MOURI, Takayuki

毛利 隆之 一級建築士・工務店経営

一般構造 A／B



ISHIYAMA, Kei

石山 慶 二級建築士

建築施工法 A／B



ENMANJI, Yosuke

円満字 洋介 一級建築士

意匠演習・設計製図



YOSHIDA, Rena

吉田 玲奈 二級建築士

町家ゼミ・リノベーション·デザイン



TAKAHASHI, Masami

髙橋 完実 一級建築士

建築法規 A ／ B・建築演習 A ／ B



NAKA, Mikako

中 美加子 一級建築士

建築設備 A／B・建築積算 A／B・環境工学 A／B



IKEI, Takeshi

池井 健 一級建築士

西洋建築史・近代建築史・設計製図 3



SAKUMA, Yuzuru

佐久間 譲 一級建築士

鉄筋コンクリート構造・鉄骨構造



SANO, Haruhito, Principal

佐野 春仁 一級建築士

設計製図1／2・伝統構法・実験・卒業制作 A／B



NAKATA, Satoshi

中田 哲 一級建築士

製図：住宅設計・町家改修設計
設計製図 1 ／ 2・卒業制作 A ／ B



囲い庭の家 courtyard house
新築／京都市／2024 年
設計：中田哲建築設計事務所＋好日舎

住宅の密集した地域で、周囲からの視線を気にせず快適に過ごすための住宅。本敷地の中央に中庭を設け、東西南北の 4 棟を少しずらしながら繋がるよう配置。その結果、各棟から中庭を楽しむことが出来る住宅となった。中庭に面した各居室はカーテンなどを開け放って暮らすことができ、とても伸びやかで風通しの良い空間が実現した。

ここでは瓦葺き屋根、軒裏や垂木の木部現し、左官掻き落としの外壁を使用。日本人が長い間寄り添って暮らしてきたこれらの素材は、遺伝子レベルで安心感を得られるだけでなく、関わる職人の技術の継承にも寄与している。住宅としての安全性や断熱性、機能性を確保しつつ、これらの伝統的な要素を取り入れ、風雪に耐えてきた確かな素材とともに、現代の京都にふさわしい家を設計した。



FUKUI, Hitoshi

福井 均 大工

木工基礎・技能検定



KUBO, Ryota

久保 亮太 一級建築士・宮大工

規矩術



TADA, Yutaka

多田 豊 大工

木工基礎



YAMAMOTO, Takeshi

山本 剛史 グラフィックデザイナー、ディレクター

インテリア基礎



レトロなスイッチが好き そんな細かな部分に こだわった空間づくりを

建築科1年生
清本 純花

実は進学を決める時、美容方面に進むことも考えていたんです。ですが高校生のときに実家がリフォームをしたのをきっかけに、家具やインテリアに興味を持つようになり、「建築の学校に進むのもいいかも」と、この学校に進むことに決めました。それまでは文系だったので建築に関する知識は全くなく、授業中、知らない言葉が沢山でてきたり、難しいと感じたりする授業もありました。でも、先生方が分かりやすく教えてくださいますし、難しい分、理解できたときはとても楽しいです！

１年間、学んでみて将来は、家具屋さんでお客様に家具のアドバイスをしたり、古い家のリノベーションに関わったりできたらいいなと考えるようになりました。レトロなスイッチなど、昔の味わいが感じられるパーツも好きなので、そうした細かな部分までこだわった空間づくりができたら素敵だなと思っています。建築を学ぶ前より、将来の選択肢がずっと広がりました。



夢は宮大工 伝統技法の奥深さに 魅力を感じて

建築科2年生
末田 修大

宮大工になることが夢で、この学校に入学しました。高校生の頃から名職人が作るカンナに興味を持ち、入学後は道具市などを回り、どんな木にも対応できるよう様々な大工道具をそろえてきました。放課後は作業場で木を削ったり、組み物や加工の練習をしたり、少しでも技術を高められるよう取り組みました。学校にこうした環境があることを、とてもありがたく感じています。

ゼミでは、伝統技法の「規矩術（きくじゅつ）」も学ぶことができ、その奥深さに魅力を感じました。また学ぶだけでなく、実務ができたのも貴重で、「2025大阪・関西万博」で茶堂を建てた時（28-29 頁）、四方蟻継ぎという組み物に挑戦できたことは大きな経験になりました。

２年生になってから京都で 100 年以上続く宮大工の工務店にインターンとして参加しました。現場を見せていただき、「ここで学びたい、働きたい」と思い、春からその工務店で働くことになりました。これからも一つ一つの仕事を大切にできる職人になれるよう、がんばります！



韓国の伝統建築との出会いが 京都の町家を学ぶきっかけに

建築科2年生
黒木 莉瑠

大学は国際系の学部で、韓国へ留学しました。そこで出会ったのが、韓屋（ハノク）という韓国の伝統家屋です。その姿を見た瞬間、京都の町家に通じるものを感じ、「建築を学びたい」という思いが強くなりました。もともと建築には興味があったのですが、悩んだ末別の分野に進みました。それが韓屋と出会い「やはり建築を学びたい、せっかくなら、まずは自分の生まれ育った土地の建物を学ぼう」、そう思い、大学卒業後にこの学校へ入学して、昼間部で基礎から学ぶことを決心しました。

授業はどれも面白く、先生方は尊敬できる存在です。質問をすると忙しい中でも丁寧に答えてくださり、その場で分からないことがあれば、調べて次の授業で解説してくださいます。設計の計算が理解できなかったときには、私が納得するまで 40 分もかけて説明くださったことがありました。

２年間の学びを通して建築の奥深さと面白さを実感しています。卒業後は先生の事務所に就職することが決まっており、これから実務の中でさらに学びを深めていきたいと思っています。



宮大工になるために来日 自然と調和した 建築をつくる職人に

建築科1年生
オット・ジャクソン・ケージ

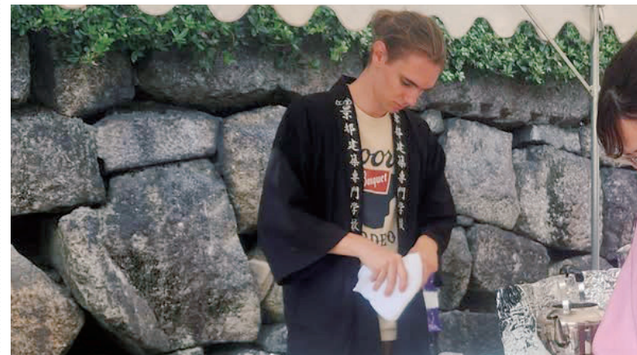
高校生の時、木工の授業で日本の大工さんがニューヨークで家具を作るドキュメンタリーを観たんです。その時、自然に優しく、環境にも配慮している日本の建築が素敵だなと興味を持ちました。調べると日本で大工を学んだ後、帰国して地元で工務店を営んでいる方がいると知り、夏休みと卒業後に働かせてもらいました。その後、現代的な工務店でも働きましたが、日本の伝統建築とは考え方が大きく異なることを実感。木を選んで伐採し、乾燥させ、適材適所で使う日本の伝統工法に強く惹かれ、日本で学び、宮大工になることを決意しました。

日本に来てまず１年間、日本語学校で学びました。そしてＳＮＳで知り合った海外出身の大工さんの紹介で、この学校を知りました。実習が多く、技術に集中できる環境が自分にピッタリでした。今は宮大工の会社への就職を目指し、インターンシップや見学を予定しています。将来は日本で身につけた技術を活かし、自然と調和した建築をつくる職人になりたいです。









建築科二部

■工業専門課程
■夜間部2年制
■定員40名

キラーライフスタイルと学びを両立させキャリアアップをめざす

社会人や大学生のニーズに応えたコースです

履習科目

※選択科目

計画系	建築計画　環境工学 日本建築　近代建築史※　西洋建築史※ インテリアデザイン 建築設備　建築法規
構造系	建築力学１　建築力学２ 建築一般構造　鉄筋コンクリート構造 鉄骨構造　木構造
施工系	建築施工法　建築積算 建築材料　木質材料
製図系	設計製図１　設計製図２
演習系	CAD 情報　CAD 演習　計画演習 建築測量　卒業設計
ゼミ系※	町家　規矩術　建築デザイン 木工大工　椅子 木工技能検定　二級施工管理試験対策講座 和の空間デザイン　木匠塾

設計／リノベーション・デザイン

建築士・建築施工管理技士などの資格取得を目標に、建築について総合的な理解を深めます。設計製図・計画・法規・構造・設備などの必要知識をトータルに学び、最終的にはその成果を一つの建築物の設計にまとめます。また、実務に必要な、建築デザインの設計の意図をわかりやすく伝達するためのプレゼンテーション能力の向上も目標としています。

アフターファイブに学ぶ

月曜日から金曜日までの夕方から夜までの約３時間。さまざまな年齢・職業の学生たちとベテラン講師陣による熱気あふれる授業が展開されます。昼間部と同じ２年間で卒業と同時に一級・二級建築士の受験資格が取得できるため、受験希望者にとっては効率よく学習できます。社会人の方に「より学びやすく」を考えて、対面授業を基本とし、一部の科目は遠隔（オンライン）授業を併用します。

１年次前期時間割例（選択科目・ゼミを除く）

	月	火	水	木	金
1 18:20 ～	設計製図１	木質材料	環境工学	設計製図１	建築一般構造
2 20:00 ～		建築材料	構造力学１		CAD 情報

２年次前期時間割例（選択科目・ゼミを除く）

	月	火	水	木	金
1 18:20 ～	建築施工法	設計製図２	構造力学２	鉄筋コンクリート構造	設計製図２
2 20:00 ～	建築積算		建築設備	建築法規	

一部の科目はオンライン併用！







１年生の夏休み前後に行う課題は、住宅設計。ここ数年、海（または湖）の見える土地に住宅を設計するという課題です。手書きの図面が基本ですが、3D CAD で、立体的な図面を作成する学生もいます。

ダブルスクールなら大学在学中に二級建築士資格取得も可能です。（本校卒業後受験可）



生徒がとらえる学び

京都で伝統・木造を学ぶ

建築の基礎に加えて、今、注目されている伝統建築・木造建築の学びを夜間に設定。「よしやまち町家校舎」を有する本校には、茶室や町家、社寺仏閣の知識が豊富な教員が揃っており、小規模校ならではのきめ細やかな講義が展開されます。

様々なキャリアの社会人が集結

夜間に通う学生は、そのキャリアも多様です。高等学校を卒業してすぐの方、大学や大学院を出た方、建築関連の職業の方、建築と全く違う職業の方など、広範におよびます。そこから得られる知識や刺激は伝統建築・木造建築を学ぶモチベーションにつながります。

充実した内容でリーズナブルな金額

必修科目や選択科目に加えゼミや資格講座なども充実。プロに教えるプロの教員が自分の得意分野を熱く深く語ります。一方で一人でも多くの方に建築を基礎から学んでいただきたいという思いから、学費はギリギリまで低く押さえています。

諦めきれない夢から始まった、私の人生の選択

建築科二部　2025年卒
大久保 藍
大阪大学大学院 工学研究科 建築工学コース在学



子どもの頃、文化財の修繕現場を見学したことが、私と建築との最初の出会いでした。人の手で建物を未来へとつないでいく姿に心を動かされ、「いつか自分も建築に携わりたい」と強く思うようになりました。しかし、大学進学時に建築学科への道は叶わず、悔しさを抱えたまま学生生活を送る中で、三年次にこの専門学校と出会いダブルスクールを決意しました。

専門学校で基礎から学んだ建築と、大学で学んでいた都市開発が結びつき、私の夢は都市全体の未来をつくる「都市開発」へと広がりました。より専門的に学びたいという思いから、建築系外部大学院への挑戦を決意しましたが、建築を本格的に学び始めたばかりの私にとって、それは決して容易な道ではありませんでした。それでも、専門学校の先生方の温かいご指導に支えられ、不安を乗り越えて合格を掴むことができました。

この学校は、「今からでも建築を学ぶことは遅くない」と身をもって教えてくれました。この場所があったからこそ、私は自分が本当に歩みたい人生を、自分の足で進むことができています。

1年次後期に行われる町家再生の課題は、「よしやまち町家校舎」を課題として取り上げます。手描きの図面やスケッチ、3D CADや模型を駆使して、自分の思いや考えたことを表現していきます。

建築科二部2年の後期には卒業設計が行われます。場所や空間について考察し、規模の大きな建物について取り組みます。また地域や建物の再生を行うこともあります。

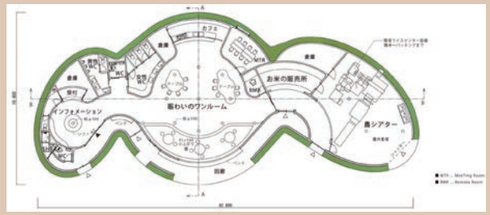


「幸せな家についての考察」
建築科二部　秋元 志保





Madoi　集会所


お茶の販売所
眺わいのワンルーム
インフォメーション
農園
農園
農園

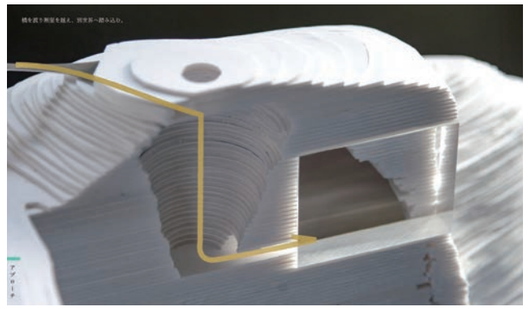


前職のスキルに建築の技術をプラスしたい

建築科二部2年生
酒井 忠康

長年、働いていた仕事から独立する準備をしていた時、職業訓練校に住建築を勉強する科があるのを知り、学生時代、建築に興味があったことを思い出したんです。訓練校は実習と座学が半分で授業は昼間。せっかくの貴重な学びだけの時間を大切に使いたいと思い、夜はこの学校で学ぶことにしました。

１年間通ってみて、少人数で静かに勉強ができる環境なのがいいなと思っています。それに先生たちはほぼ全員、現役で活躍している一級建築士。ですから先生が設計・施工をした建物の見学会では、実務に基づいた解説をしてくださるのでためになります。卒業後は花屋で働いていた前職の経験を活かして、花を見せるための空間、植栽をからめた空間の提案などもしていけるようになりたいと思っています。





大学院→就職から再度、勉強するために入学

建築科二部2年生
趙 賢株 ジョヒョンジュ

韓国の大学で住居環境について学んだのですが、「住まい」をもう少し大きな視点から見たいと思い、京都大学大学院で博士号をとりました。大学院では住宅のソフト面は学べましたが、ハード面としての「建築」も勉強したくなったんです。就職をした後もそう思い続けていたので、少しでも早く勉強した方がいいと考えて、会社にも相談して二部に入学しました。

この学校は京大時代の教授も知っておられましたし、同僚にも卒業生が多いので存在は前から知っていました。それに創立70年という歴史があり、カリキュラムがいいのも魅力的ですね。同級生は私より若いので、みんなに比べて体力が足りないなと思うこともありますが（笑）、夢に向かってがんばります。





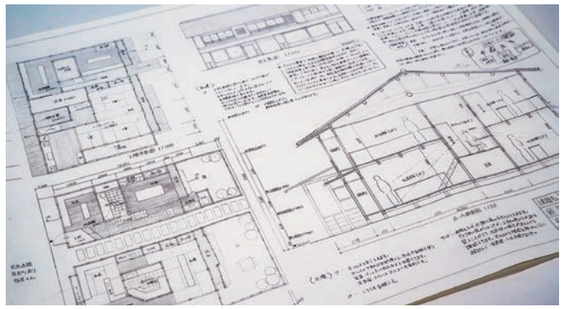
「つくる側」になりたい進みたい方向に近づいていると実感

建築科二部1年生
岡本 まり

大学でインテリアを学んだ後、不動産会社で４年間営業職として働きました。仕事は楽しかったのですが、このまま続けても将来なりたい自分の姿には近づけないのではないかと、退職を決意しました。次の進路を考える中で、昔から「つくる側」になりたいと思っていたことを思い出したんです。特に古い建物のリノベーションに興味があり、改めて建築を学びたいと考えこの学校に入学しました。

この学校を選んだ決め手は、町家の改修や伝統工法が学べることです。町家ゼミでは実際の改修現場を見学し、昔の材料についても学びました。新建材しか知らなかった私にとって、とても新鮮で興味深い経験でした。夜間にはさまざまなバックグラウンドを持つ人が集まっていて、それぞれ視点が違うのでとても刺激になります。情報交換ができるのも夜間の大きな魅力ですね。

１年間学んでみて、自分が進みたい方向に近づいていると実感しています。少しでも迷っている方がいたら、ぜひ一歩踏み出してみてほしいです。



諦めなかった建築士への思いダブルスクールで日本建築の基礎を学ぶ

建築科二部1年生
野村 優希

高校卒業が近づいた頃、急に「建築をやりたい」という気持ちが芽生えました。その後大学へ進学しましたが、２年生になっても建築士になりたいという思いを諦めきれませんでした。そんな時、建築士の父が京都建築専門学校の存在を教えてくれたんです。父はこの学校の卒業生でした。大学ではヨーロッパ文化などを学びましたが、日本人として日本の建築を学びたいという思いもあり、京都の町家や伝統建築について学べるこの学校に魅力を感じ、3年生からダブルスクールで通うことを決めました。

夜間は１日３時間・週５日と内容が凝縮されており、本気で学びに来ているみんなに刺激を受けます。理系科目は難しいですが、先生が分かるまで教えてくださいます。図面も最初はまったく分かりませんでしたが、１年後期の最終課題では町家改修の図面をプランから考えて描けるようになりました。

将来は留学にも挑戦したいと考えています。そのためにも、まずは日本建築の基礎をしっかり固めたいと思います。



伝統建築研究科

Traditional Architecture Course

日本が誇る木造の伝統工法は
「これからの時代」の建築と言えます。
古建築を学び、
先人の知恵や工夫を知る——。
減少しつつある伝統建築を保存し、
そして未来の建築へも
活かすことができるはずです。

卒業後もさらに一歩、伝統建築を学ぶ

■夜間部
■前期・後期各12回

対面授業とオンラインの選択制

よしやまち町家校舎教室での対面授業と
オンラインでの遠隔授業を併用します。
毎週水曜日、19~21時
前期＝茶室　全12回
後期＝町家　全12回

年によって若干内容が変わります。
詳しくはWebページをご覧ください。



よしやまち町家校舎教室



弘道館見学

社会人１年生から、中堅技術者の方、リタイヤされた方、また大工や左官などの職人の方、設計事務所の方、ゼネコンの技術者の方、建築の保存活動を行っている方、他分野の方など、さまざまな人が一緒に学んでいます。

Off-Campus Activity



2022年 平等院



2016年 ヨドコウ迎賓館

見学会・校外学習

毎年、建築科と建築科二部の学生合同の見学会を開催、
様々な建築物や建築に関わる資料などを見学します。
また、授業時間内に伝統建築を訪れる機会もあります。



2025年 リトルワールド



2025年 大阪・関西万博



2017年 関谷学校







お茶部

日本の伝統建築と茶道には密接な関係があり、
多くの建築家や大工も茶道を嗜みました。
京都建築専門学校には課外活動のお茶部があり
よしやまち町家校舎でお稽古を行っています。
建工祭（文化祭）や卒業制作展では
自分たちで建てた茶室で茶席を設け、
また、初釜でお茶をふるまったりしています。



プロの指導のもと











2025 年度優秀賞
「祈りと海」
建築科二部　**酒井 忠康**

卒業制作展
建築科設計コース・建築科二部





「小川の流れる庭園を望む料亭
古民家（自邸）リノベーション」
建築科設計コース 中田ゼミ　**奥井 照夫**



卒業制作展は
京都府立京都学・歴彩館で
行われました。
建築科設計コース・
建築科二部の学生は
2年間で学んだ成果を
展示、発表し
父兄ほか多くの来場者にも
観覧いただきました。

即戦力の実践技術を習得







「第二の居場所
～こやね保育園～」
建築科設計コース 中田ゼミ
福地 有香



「子どもが育つ小さなまち
Collective house『ドンネ』」
建築科二部　**趙 賢株**

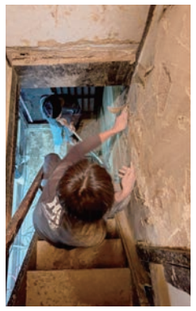




実際の施工現場で培う大工の知と技













卒業制作展

建築科木工コース「御所ノ内長屋改修」

建築科木工コースの2025年度のテーマのひとつは「御所ノ内長屋改修」。京都市内、壬生にある長屋の空き家をゲストハウスとして生まれ変わらせる、というものでした。もうひとつは「仁王門茶堂」（28・29頁参照）。調査や設計から現場作業まで学生たちの苦心の様子が発表や展示で披露されました。









建築科木工コース 佐野ゼミ
古坂 慎之介・山田 楓也・村上 匠・曽我 清淳・岡山 宗司・末田 修大・末永 朋也











制作展には施主様もきてくださいました



茶席の床。釜もかけられました



茶室の完成です



壁に和紙を貼り



土台と屋根づくり



柱を立てて



畳を運びます

毎年、会場には茶室を設えてお客様たちに一服していただきます。



薄茶をたてておもてなし。お茶部で磨いた腕前をご覧ください！

はじまりは、遥か遠くオランダの彫刻家の熱い思いでした

奥出雲仁王門修復プロジェクト

約10年前、数奇な運命でオランダにたどり着いた島根県奥出雲・岩屋寺の仁王像がアムステルダム国立美術館で公開されました。その像に魅了されたオランダ人彫刻家イェッケさんは数年後、岩屋寺を訪れます。しかし長らく放置されていたお堂は荒廃していました。そこでイェッケさんは仁王門を修復し、オランダ伝統のデルフト焼のタイルで等身大の仁王像を制作し、納める構想を立てました。

その仁王門の修復を依頼されたのが京都建築専門学校です。2024年春、2年生で結成したプロジェクトチームと地元の大工が仁王門を解体しましたが、ほとんどの材が腐朽。そこでわが校の講師で宮大工の山口棟梁による指導のもと、比較的状態の良い4本の柱を埋木や根継ぎで修復し、それを基に奥出雲の宮大工が仁王門を復元することになりました。

万博茶堂プロジェクトへ

柱の修復は無事に完了。卒業制作展で展示され、会場には卒業生により茶室も建てられ、お茶会が行われました。それを見たイェッケさんは、EXPO2025 大阪・関西万博のオランダ館で、修復した柱で茶室を建て、お茶会を開くことを提案。そして10月1日に実行されることとなりました。

そのプロジェクトを引き継いだのが新2年生です。議論の末、建てるのは茶室ではなく、四国で村人が集い、お遍路さんが立ち寄りお茶の接待が行われる開放的な「茶堂」に決定。また使う材は修復した柱ではなく、残った古材を根継ぎして使うことにしました。

こういう場合、根継ぎには「蟻継」という技法を使いますが、学生たちはより難しい「四方蟻」にチャレンジ。さらに傷んだ虹梁や頭貫、大斗、肘木なども新たに制作。完成した茶堂はオランダ館会場で組み上げられました。そして壁には奥出雲のたたら鉄粉を漉き込んだ斐伊川和紙を貼り、出雲大社本殿のしめ縄にも使われる真菰と奥出雲の仁田米の稲穂を飾り、お茶や菓子も出雲産という、まさに「出雲尽くし」のお茶会となりました。

奥出雲に茶堂を建てる

この茶堂はさらに11月、奥出雲の「仁王フェスティバル」でも建てられ、奥出雲の人々に披露することができました。会場には昨年、修理が完成した4本の柱も展示され、卒業生よる解説も行われ、地元の方に喜んでもらうことができました。

修復された柱を使った仁王門が完成するのはまだ先。新しく建てられる仁王門には学生たちの努力と成長、思い出も一緒に息づいていくことでしょう。

奥出雲の岩谷寺より山門を解体、柱の部材を持ち帰り、山口棟梁の指導で修復する









仁王門完成の暁には阿吽の仁王が納められる



仁王タイルのミニチュア



修復した柱は卒業制作展で展示、披露した





当日の早朝に運び込んだ部材でオープンまでに茶堂を組み立てると、オランダ館を訪れた人を茶でもてなす。閉館後すぐに解体――学生たちはまさに獅子奮迅の活躍だ







学生たちとイェッケさんが力を合わせてつくりあげた万博の一日



奥出雲仁王門についてのレクチャー



奥出雲仁王門修復プロジェクト・2年のあゆみ

万博で使った部材を、こんどは奥出雲へ移送。再び茶堂が甦る。
ここでも学生の茶席が設けられ、地元メディアも取材にやってきた















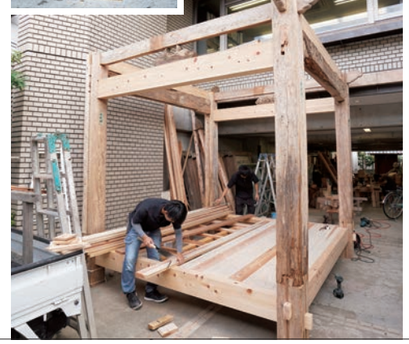


ふたつの学年をまたいで引き継がれたプロジェクト――学生たちが修復を手がけた柱はいつの日か奥出雲の仁王門を支えることになるだろう



柱に使う大斗は新調した









大阪・関西万博のオランダ館内に建てる茶堂に使用する柱を修復。学生たちは難しい「四方蟻」技法に挑戦した。学内でいったん組み立てたものを解体、部材にして万博会場まで運ぶ





建工祭
堀川茶室



毎年11月初旬に開催される
京都建築専門学校の文化祭「建工祭」。
2025年は大阪・関西万博の日程に合わせ
10月11~13日に行われました。

ハイライトは、堀川遊歩道に
伝統工法で茶室を建てること。
学生自ら伐採した竹や杉の丸太を
縄で固定し、藁で屋根を葺きます。

お茶部の生徒による茶会には
たくさんのお客様が来られました。







堀川茶室は17代め。
今や恒例の景色となりました。
毎年少しずつ形や部材を変えながら
引き継がれていく堀川茶室。
技術習得に真剣に取り組んできた
学生たちの腕の見せ所です。



喫茶去——難しく考えず、お茶をどうぞ







京都建築専門学校独自のユニークなゼミの数々

放課後の時間帯に、興味・関心のあるゼミを選択します。建築科の学生は2年間で3以上のゼミ単位を取得することになっています。中には6、7も受講する学生も。建築科・建築科二部の学生間の交流ができて嬉しいと学生たちには好評です。



木匠塾
2013 年から親子さん市民と一緒に進め、完成させた京北ツリーハウス。2019 年解体し、デッキごと池の畔に降ろして建て直した。


規矩術ゼミ


木匠塾


木工ゼミ


町家ゼミ


椅子ゼミ


和の空間デザインゼミ

規矩術（きくじゅつ）ゼミ　久保 亮太

「規矩術」とは、木造の材の組み合わせを指金（さしがね）によってつくり出す伝統的な技。これをマスターすることで、建築物を見る目が細部にわたって養われ、多様な木構造デザインに対応できるようになります。

木工ゼミ　福井 均

将来、建築現場でものづくりのプロを目指す学生を対象に開講。大工道具を使いながら、ものを新たに生み出す楽しさと難しさを実感できます。

椅子ゼミ　佐野 春仁

木を学ぶには、木に触れ、木でものをつくってみるのが一番。自分の身体で木を知ることです。杉の規格材を用いて椅子をデザインし、原寸図を描き、それに基づいて椅子を製作します。

技能検定ゼミ　福井 均

建築大工技能士３級２級の指導を行います。

在学中の公開講座

建築３D CAD 夏期集中講座

在学中の資格講習

２級建築施工管理技術検定試験受験対策講座

木匠塾　佐野 春仁

夏休みを利用して、希望者が自然のなかで共同生活を送りながら木工作業をする活動です。京都の山村にある民家が活動の舞台です。

町家ゼミ　吉田 玲奈

京都には今日もなお、質素でかつ洗練されたまちなみを演出する「京町家」と呼ばれる伝統的な住まいが残っています。昔から受け継がれてきた建築の知恵がぎゅっと詰まった町家をフィールドワークしていくことで、町家のもつ課題を実感できます。

和の空間デザインゼミ　桐浴 邦夫

日本建築の伝統デザインである「和風」の正体について考えます。座敷の構成や、もてなしの空間について理解を深め、さらには床の間や畳・建具についても学びます。

建築デザインゼミ　池井 健

初歩的な小規模の設計を通じて、建築を設計するために求められるテクニック（企画・設計・模型制作・プレゼンテーション）を養い、実力をつけていきます。

MESSAGE

メッセージ

建築はさまざまな業種のプロたちの協働で出来ている

設計者は注文主の要望をまとめてデザインを決め、細かな図面を描き上げます。大工など職人は道具を使って加工します。現場技術者は図面から見積書をつくり、資材を調達し、職人に指示を与え、工程を管理します。この他に設備設計、構造計算、営業、役所などとの協議、 地質調査、不動産、コンサルタント、測量、メーカーなどなど様々な職種や技術者が関わっています。

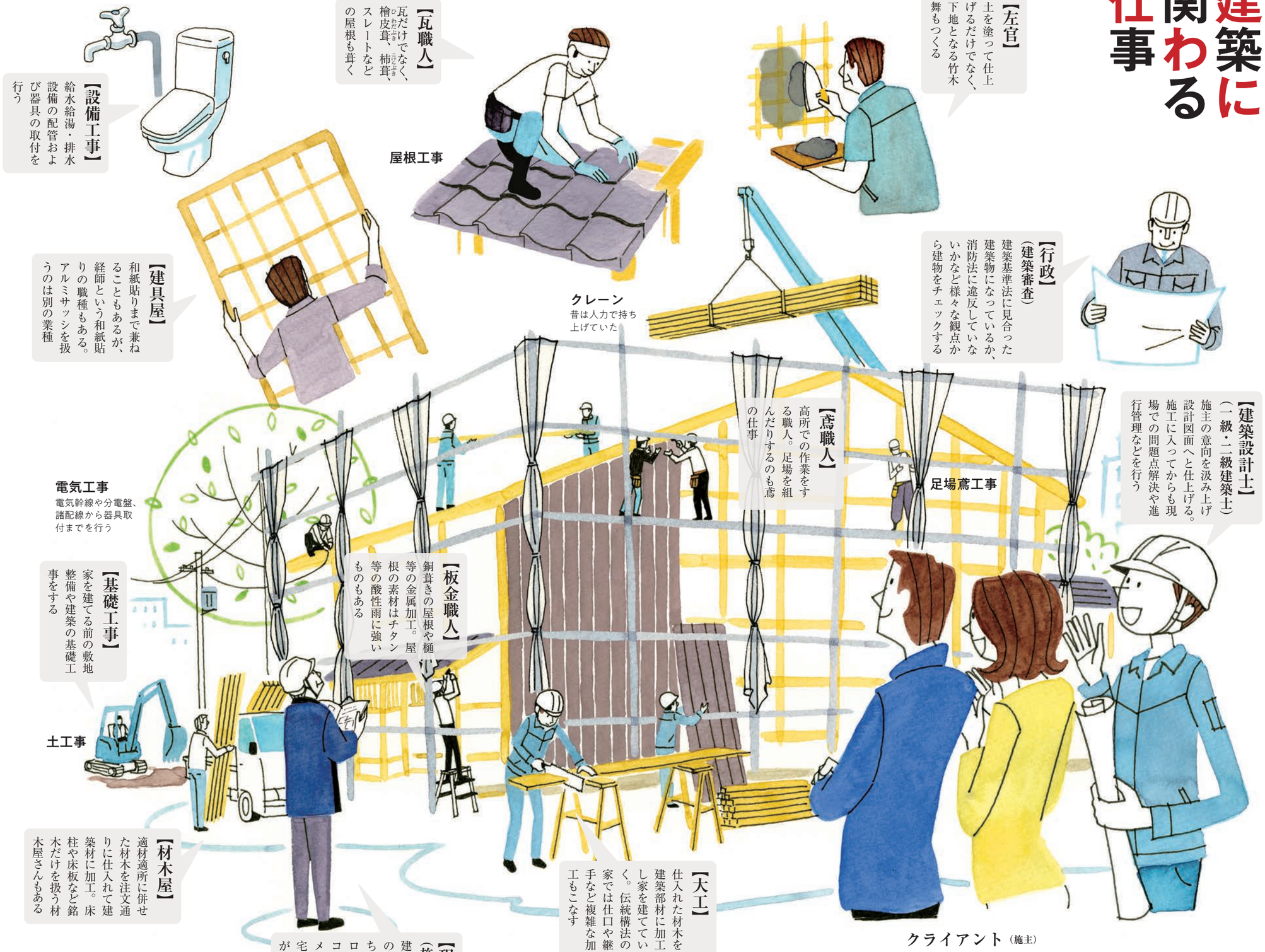
設計図面は建築の共通言語

音楽にたとえると、建築家は作曲家で楽譜を書きます。大工さん、屋根屋さん、左官屋さんなどの各職人はいわばさまざまな楽器の演奏者、また楽譜をもとに各楽器を指揮してひとつの音楽＝建築に組み上げるのが監督さんです。この楽譜がそうした建築をめぐる様々な職種の人々の間の共通言語、いわゆる設計図、図面です。建築は多岐にわたる幅広い知識を必要としますが、それを伝える図面という言語を扱えるよう勉強します。音楽でも楽譜が読めなければ始まらないのと同じです。



京都市平成の京町家プロジェクト 2012

建築に関わる仕事





京都建築専門学校→大学編入が私にとって最短で良いルートでした

打座 和夏

滋賀県立大学環境科学部建築デザイン科 編入
2022 年度建築科卒業

小学校の時、社会科見学で中尊寺金色堂を見て、建物の素晴らしさと何百年も存続していることにびっくりして建築に目覚めました。

この学校の先生はものすごく博識な上、個性的で面白い方ばかりなんです。先生方を見ていると建築に携わるなら、幅広く色々なことを知っている方がいいなと思うようになりました。それに２年間学んでみて、まだまだ自分に足りない部分が多いと思うこと、また入学前から滋賀県立大学への編入制度があることを知っていたので、もっと勉強したいと編入試験を受けました。

現在は大学に通っていますが、最初に京都建築専門学校で建築を学んでよかったと思うところは、まず実習が多いこと。例えば壁の構造を勉強する時、ここでは実際に壁を造ってみます。そうすることで座学だけで学ぶより、仕組みがよく分かるんです。ですからしっかりと理解をした上で図面を書くことができます。また一般的に難しいといわれる構造力学の授業がものすごく分かりやすいので、ここでやっといてよかったなと思っています！ 私にとっては最初から大学に行くより、京都建築専門学校から大学へ編入したことが、夢へ向かうには良いルートだったなと思います。

難関資格取得をめざす

京都建築専門学校は一級建築士をはじめとした建築系資格の受験資格認定校。基礎から学んだ知識の復習と問題演習により、試験に備えます。

【国家資格】
建築士［一級・二級・木造］

建築士は、建築物の設計・工事監理から完成後のアフターケアまでをトータルコーディネートします。一級・二級・木造でそれぞれ取り扱える建物の規模が違います。

■受験資格
- 一級　卒業後すぐに受験可能（免許登録・実務経験４年）
- 二級・木造　卒業後すぐに受験可能

【国家資格】
建築施工管理技士［1級・2級］

建築施工管理技士は、建築物の施工過程における施工計画・工程管理・品質管理・安全管理を行います。いわゆる「建設現場」の監督さんです。1級・2級でそれぞれ法律に定められた種類の管理技術者・主任技術者になることができます。

■受験資格
- 1級　卒業後の実務経験5年が必要
- 2級　卒業後の実務経験2年が必要（2級学科試験については在学中に受験可能）

【国家資格】
建築大工技能士［1級・2級・3級］

木造建築を中心に組立てや造作加工などの作業を行います。建築大工技能士を取得すると、その技能レベルを証明できます。

■受験資格
- 1級　2級合格後実務経験2年が必要
- 2級　卒業後すぐに受験可能（3級合格者は在学中に受験可能）
- 3級　在学中に受験可能

在学中の公開講座（在校生無料）
建築3D CAD 夏期集中講座

夏期休暇中に行われる対策講座で授業より一段すすんだ3D CADを勉強します。

在学中の資格講習（在校生無料）
2級建築施工管理技術検定試験 受験対策講座

在学中の2級建築施工管理技士（学科）合格を目指し、過去問に基づいた答練・模試を実施します。

卒業後の公開講座（在校生無料）
二級建築士試験 受験対策講座

本校卒業生に一般社会人を加え、二級建築士合格をめざす。講師が各学科の出題傾向を分析して重点項目をピックアップ。各自が到達度と弱点を把握する「学科講座」と公表された課題からさまざまな試験問題を予想し、既定の時間内にエスキスと製図を終えるための学習を行う「製図講座」を開講し、高い合格率を誇っています。



施工管理
（建築会社・工務店）



大工・職人



インテリア・
リノベーションデザイン

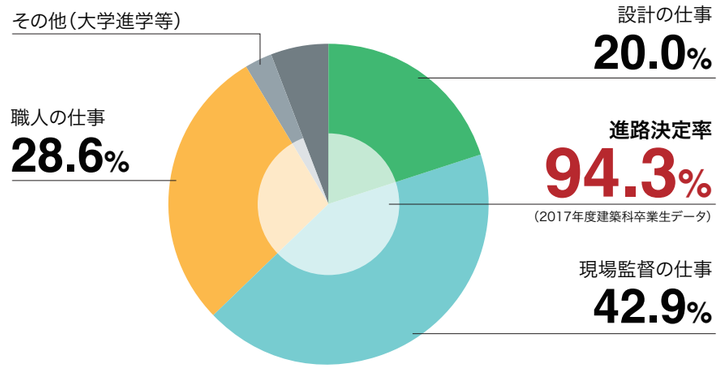


建築設計

豊富な求人で適職に就く

過去の就職実績

アーキネット京都一級建築士事務所、㈱あめりか屋、㈱アラキ工務店、
Ｉ構造設計事務所、㈱池井健建築設計事務所、㈱上宗建設、㈱奥谷繁礼建築研究所、
エールコーポレーション㈱、㈱大倉設計事務所 、㈱岡野組、㈱奥谷組、
㈱確認検査機構アネックス、影近設備工業㈱、㈲カタヤマ建築デザイン、㈱要建設、
㈱かねわ工務店、祇園内藤工務店㈱、㈱北川建設、㈱九州積算、㈱北村工務店、
㈱京都確認検査機構、京都市役所、㈶京都伝統建築技術協会、㈱熊倉工務店、
CLAP一級建築事務所、㈱合同建築設計事務所、㈱小林工務店、坂田基禎建築研究所、
㈱三角屋、三和管工㈱、㈱塩浜工業、㈱ジェイアール西日本ビルド、伸和建設㈱、
㈱ゼロ・コーポレーション、㈱竹中工務店、辻寅建設㈱、㈲デザインワークス、
㈱デザオ建設、㈱内藤建築事務所、㈱中川工務店、㈱中藏、中村外二工務店、
㈱日建設計、㈱西澤工務店、㈱西村宇工務店、野口建設㈱、㈱莫設計同人、
一建設㈱、㈲羽根建築工房、㈱長谷工リフォーム、㈱ヒロプランニング、
㈱福井、㈱藤井組、㈱フジサワ建設、㈲細見工務所、㈱増田組、
㈱馬庭建築設計事務所、㈱丸屋建設、㈱幹設備設計事務所、水野建設㈱、
睦備建設㈱、㈱安井杢工務店、㈱ローバー都市建築事務所　ほか



京都の大工さんや工務店の組合によって創立した京都建築専門学校。多くの学生がそのネットワークを最大限に生かして設計事務所・建設会社・工務店等に就職します。
本校への求人を中心に人と人とのリアルな接点を設けて判断し、満足度の高い就職を目指します。

資格・就職

まだ下働きの多い卒業1年目 学生時代の作業場での経験が役立っています 今でも学校は、私を迎えてくれる場所

木村全伸工務店勤務
相馬 和奏（建築科 2025年卒）



中学生の頃から宮大工に憧れ、高校は伝統建築が学べる学校へ進学しました。その後、数寄屋建築の魅力に惹かれ、京都建築専門学校で学び、昨年卒業しました。現在は京都で和風建築や数寄屋建築を手がける工務店で働いています。

実は大きな声では言えないのですが、就職活動はギリギリまでしていませんでした。どうしようかなと思った時、1年生の頃に茶道部の部長さんが「こんな工務店があるよ」と教えてくれた会社のことを急に思い出したんです。ホームページを見ると施工例の写真も好みで、「文化を残すだけでなく、今の時代に合う形で残していく」という考え方にも共感しました。自分のやりたいことに近いと思い、すぐにメールでインターンをお願いし、そのまま就職することができました。

まだ1年目なので、解体した土壁を再利用するために作業場で砂や砂利に分けたりと下働きが多いです。それでも、時々「ここ彫っておいてくれる?」と頼まれることがあります。ノミで溝を彫る作業なのですが、もし学校で学んでいなかったら「どういうことだろう」と戸惑っていたと思います。

また、現場では掃除も大切な仕事です。リノベーションは狭い場所での作業が多いので、親方が次に何をするかを考えて、邪魔になりそうなものを先に片づけるよう心がけています。そうした感覚は、学生時代に作業場で「ここに置くと邪魔になるよ」とお互いに声をかけ合っていた経験が役立っていると感じます。

学生時代、茶道部の部長もさせていただいたので、その縁から万博や奥出雲で茶室を披露した際にお点前をさせてもらうなど、今でも何かと学校に顔を出すことが多く、同級生から「ホームページに写真が載っていたけど、一緒に卒業したよね」と言われることもあります（笑）。卒業しても帰ってこられる場所があり、先生方が迎えてくださるのは嬉しいことですね。

入社一年目で二級建築士の資格を取得 細かな配慮が必要な文化財の仕事に 苦労しつつ、やりがいを感じています

大東設計勤務
濱田 彩（建築科 2023年卒）



学校を卒業後、現在は奈良県にある、主に文化財の防災設備の設計や管理業務を行う会社で働いています。もともと伝統建築や文化財の改修や保存に興味があり、そうした仕事を探していたのですが、なかなか見つからずにいました。そんな時、先生から声をかけていただいたのが今の会社です。学校には卒業生を中心に一般の方も参加できる「伝統建築研究科」があり、そこに参加されていた会社の先輩が、先生に新入社員の相談したことがきっかけでした。その話を聞いた時、すぐに「面白そう!」と思い、入社することになりました。

入社1年目は仕事の流れを学びながら二級建築士の資格を取得。2年目は文化財解体修理の設計管理者として長期、長野県へ出向。3年目は広島県の現場に多く出張しました。文化財の建物は、一般の建物より意匠や構造を損なわないよう細かな配慮が必要です。その解決方法を考え、建物の所有者の思いや、見学に訪れる人からどのように見えるかなども考えながら立体的に頭の中で考え、平面に落とし込んでいくのに苦労しています。また文化財の知識だけでなく電気系統の知識、補助金などの申請書を書くこともあり、勉強することは多岐にわたりますが、とてもやりがいを感じています。

仕事の中で、学校での経験が役立ったと感じたこともあります。総合盤を土壁に設置する必要があった際、町家改修の実習で竹木舞を編んだ経験があったので、「この部分なら壁への影響は少ないだろう」と判断することができました。また、木造文化財の図面を作成する際には、町家の実測経験も役立ちました。

今は忙しく学校を訪ねる機会は少ないのですが、毎年秋に開催される建工祭には、できるだけ顔を出したいと思っています。先生にお会いできるのも楽しみですし、学生が毎年建てる堀川茶室を今年はどのような構造にしたのか、コンセプトにしたのかを見るのをとても楽しみにしています。

CALENDAR OF EVENTS 年間行事

建工祭
校内の一大イベント！

建工祭は学生たちの手づくりによる学園祭です。学校近くを流れる堀川の川床に茶室を建て、お茶をふるまいます。近所の方々とのふれあいも楽しみのひとつです。


卒業式


建工祭 堀川茶室


京北合併記念の森ツリーハウス




京北下町木匠塾


春の見学会


美術館発表




市民講座


専修学校体育大会

3 MARCH
- 春期休暇（3月上旬～4月上旬）
- 卒業制作展
- 卒業式

2 FEBRUARY
- 後期授業補習・補講

1 JANUARY
- 初釜
- 後期試験（1月下旬～2月上旬）
- 建築大工技能士試験

12 DECEMBER
- 市民講座
- 冬期休暇（12月下旬～1月上旬）

11 NOVEMBER
- 建工祭（学園祭）
- 秋の見学会
- 2級建築施工管理技術検定試験 時代祭

10 OCTOBER
- 後期授業開始
- 市民講座
- 建築士試験（一級・木造、設計製図）
- 1級建築施工管理技術検定試験（実地）

9 SEPTEMBER
- 前期授業補習・補講
- 専修学校体育大会
- 建築士試験（二級、設計製図）

8 AUGUST
- 夏期休暇
- 木匠塾合宿
- 建築3D CAD夏期集中講座
- 土壁教室

7 JULY
- 創立記念日
- 前期試験
- 建築大工技能士試験（3級のみ）
- 建築士試験（学科）
- 祇園祭

6 JUNE
- 創立記念講演会
- 1級建築施工管理技術検定試験（学科）
- 2級建築施工管理技術検定試験（学科）

5 MAY
- 春の見学会
- 校内球技大会（ソフトボール）
- 葵祭

4 APRIL
- 入学式
- 前期授業開始

2級建築施工管理技術検定試験 受験対策講座

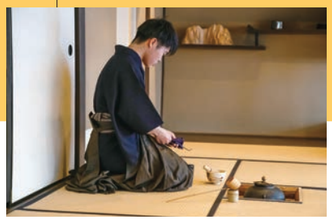
二級建築士試験 受験対策講座（製図講座）

建築3D CAD 夏期集中講座

二級建築士試験 受験対策講座（学科講座）


卒業制作発表会


卒業制作展@京都府立京都学・歴彩館


初釜


横内敏人建築事務所見学会


林業体験


日本建築学会近畿支部との共催
親子の土壁教室


オープンキャンパス

課外活動

上方探索倶楽部
有名建築を見て回ろう！

街歩きや建物見学が好きな学生が集まり、関西各地の有名建築を見学しています。




校内球技大会

学生さんの1日

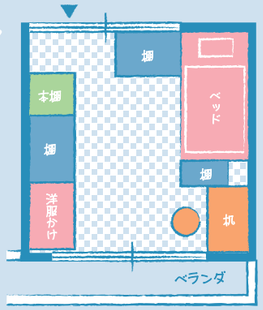
大忙しの2年間。みんな毎日どんな一日を過ごしているんだろう。昼間部はどんな時間の使い方をしているの？夜間部の学生は本当に大変？学生の数だけ生活パターンはあるけれど、今回は4人の学生さんに聞いてみました。

建築科 昼間部 リノベデザインコース
Mさんの 木曜日



高校3年生の頃に建築へ興味を持ち、この学校に出会いました。入学当初はわからないことばかりでしたが、日が経つにつれて、少しずつ理解できることが増えてきました。まだまだ知らないことが多いため、これからも意欲的に学び、その学びを自分なりの形にしていきたいと考えています。

Mさんの見取り図



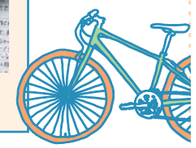
ベットが通路の邪魔にならない配置にして、洋服掛けがベランダの近くに置いて、干した物をすぐにかけることが出来ます。

Best Goods ▶▷▶

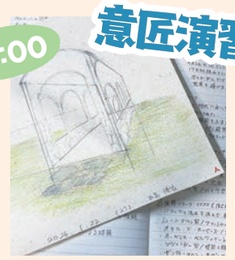


兵庫県立美術館で買った桜の写真がお気に入り！

通学 自転車でラクラク！



9:00 意匠演習



絵の描き方や模図などを描きながら学びます。

12:00



便利！

近所にお弁当かスーパーがあるのでそこで買ったりしてます。

建築環境工学 13:30



科学的な面や建築設備の基礎を学んでいます。

バイト 17:00



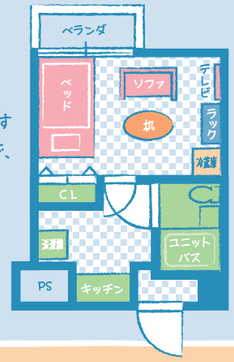
今はスーパーでレジ打ちをしています。バイトがない日は友達と遊んだり、一人で買い物したり自由な時間があります。

建築科 昼間部 木工コース
Iくんの 金曜日



祖父や叔父が工務店を営んでおり、家づくりの技術はもちろん、施主様など「人との関わり」を大切に仕事をする姿に憧れて、京都建築専門学校を選びました。実力のある先生方から直接ご指導いただける環境は、私にとって非常に魅力的です。特に木工の授業などを通じて、技術面でも日々成長を実感しています。

Iさんの見取り図



特にいってこだわりはなく、シンプルな部屋ですが、快適で気に入ってます。日当たりがいいので、冬は暖かく洗濯物がよく乾きます。

Best Goods ▶▷▶



モアイのティッシュこれで部屋もおしゃれ！

通学 10分で学校到着



9:00 設計製図



自分の建てたい住宅を考えて0から引きます。

12:00



みんなで二郎系ラーメン!!

木工ゼミ 13:30



先生の元で技術UP★鉋が少し慣れてきました！

バイト 17:00



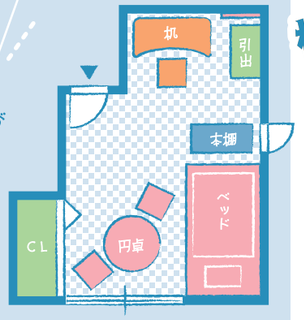
カレー屋さんで22時までバイト！チーズのとろみが癖になるチーズカレーがオススメです。

建築科 二部 夜間部
Mさんの 水曜日



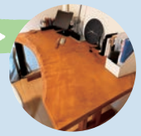
機械設備の設計事務所に勤務しています。働きながら夜間に学ぶことは、ガチで体力勝負ですが、学ぶほどに仕事がし易くなる実感があり、力がついていくことが嬉しいです。また共に必死にカリキュラムをこなして駆けるクラスメイトがいることも、大きな励みです。勉強しながら一人前の設備屋さんを目指しています。

Mさんの見取り図



二面窓で採光・換気に長けていることと、機密性が高いこと、収納が大きいところが気に入っています。

Best Goods ▶▷▶



天板が一枚板の机木目が美しくて好きです。大きいので平行定規を載せても余裕があります。

通勤 バスを2本乗り継ぎ



8:30 CAD作図



複数案件が同時進行中！午前と午後で違う物件を進めます。

12:00



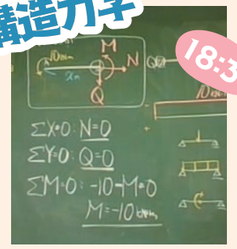
日曜日に、平日5日分のお弁当を作って冷凍しておきます。

熱負荷計算 14:00



空調計画のため、具体的なデータから室内の熱負荷を求めます。

構造力学 18:30



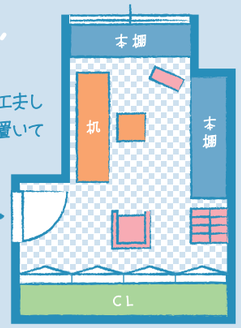
物理も数学も苦手科目でしたが、浅野先生の授業は凄くわかりやすい！

建築科 二部 夜間部
Uさんの 金曜日



京都で、町家校舎もあり、昼は大工さんを目指す若者が学び、夜は建築を専門に学べる学校だから入学しました。先生方の授業は充実していて、社会における建築の可能性を考えながら勉強しているところです。将来は、自分だからできる建築を世の中に提案していきたいと思います。

Uさんの見取り図



本に囲まれているところが気に入っています。工夫しているところは、デスクが細いので製図ばんを置いて作業面積を広げています。

Best Goods ▶▷▶



別府湾で拾ったおはぎ大の小石。海に打ち上げられるまでに歩んできた歴史を表面に刻んでいるところが好きです。

通勤 自転車で軽く運動



8:00 午後の準備



資料を詰んだり、職員さんにヒアリングをします。

12:00



四川風麻婆豆腐

一般質問 13:00



一般質問しているところ！

CAD情報 18:30



授業で教わった図面の基礎知識を駆使して作っています。



本校舎



よしやまち町家校舎



学校法人 京都建築学園

京都建築専門学校

KYOTO ARCHITECTURAL COLLEGE

〒602-8044 京都市上京区下立売通堀川東入ル東橋詰町 174
Tel. 075-441-1141
www.kyotokenchiku.ac.jp

Instagram

HP

LP